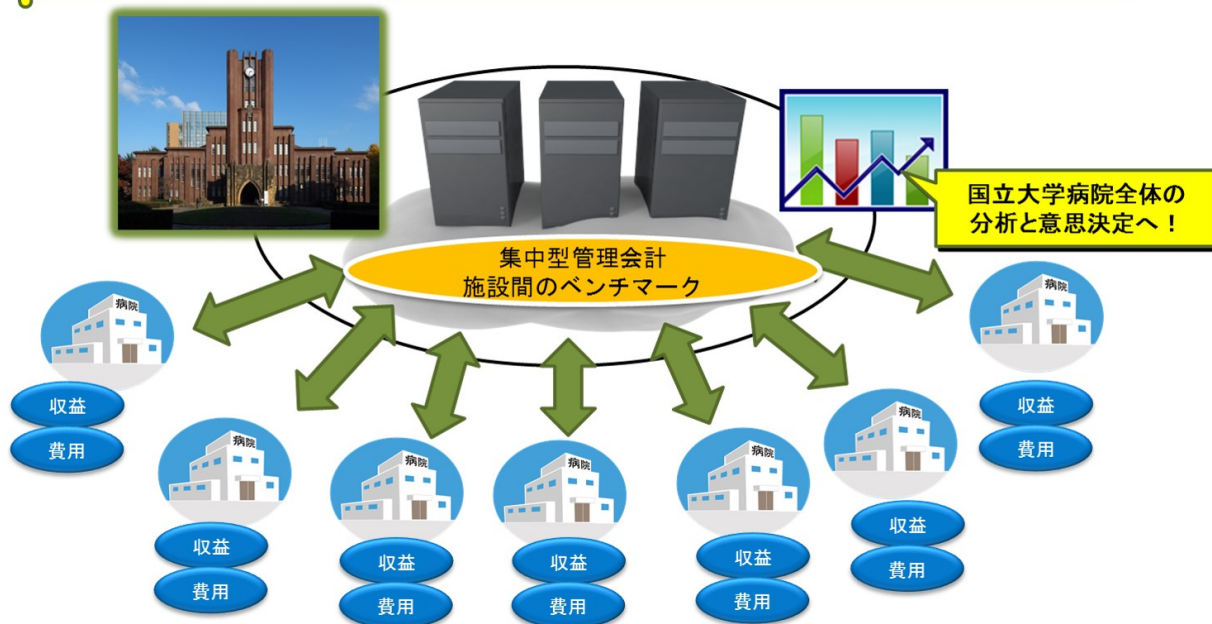


全国の国立大学病院間のベンチマークが可能になった クラウド型集中管理会計システム「HOMAS2」を運用開始

～東京大学医学部附属病院 事務部長が「HOMAS2」の取り組みを紹介するセミナーも7/14開催～

国立大学病院45施設におけるクラウド型集中管理会計システム



「HOMAS2」イメージ

株式会社 医用工学研究所(所在地：三重県津市、代表取締役社長：北岡 義国)は、2004年度に全国国立大学病院様に導入された病院管理会計システムHOMAS(Hospital Management Accounting System)の後継システムである「HOMAS2」を、全国国立大学病院様からの受託にて開発を進めておりましたところ、2016年3月をもちまして開発を完了いたしました。

この「HOMAS2」は、病院の経営管理の上で病院の現状を明らかにし可視化することを目的に、診療科や中央診療部といった「部門別」の収支や、「患者別」の収支を計算するシステムです。

2016年度4月より全国国立大学病院様にて運用が開始され、同年6月には2015年度のデータが出揃ったため、全国国立大学病院間のベンチマークが可能となりました。これにより診療活動が可視化され、診療における材料比率や診断群別の収支構造などが明らかとなり、自大学と他大学との比較によるポジション分析が可能となります。また、2016年7月より各大学独自の分析活動も開始され、本格的な運用が開始されております。

■ 前作の課題を解決、より活用範囲が広がった「HOMAS2」

「HOMAS2」では、前身のシステムであるHOMASの問題点を改善し、より活用範囲を拡大させることを目指して全国国立大学病院様と共に開発を進めてまいりました。

開発にあたっては、全国国立大学病院の各大学の関係者と受託会社である当社で横断的なプロジェクトチームを結成し、要件定義、システムデザイン、運用の進め方などを含め、すべての課題を一丸となり解決し、システムの早期安定稼働を実現しました。

当仕組みは、国立大学病院様のみならず、複数の医療施設を管理するグループ、地方自治体、地域医療圏などにも活用できると考えております。当仕組みにより、引き続き病院全体の経営状況の見える化促進に貢献する所存です。

来る2016年7月14日(木)には、東京大学医学部附属病院 事務部長の塩崎様※をお迎えし、本システムによる取り組みのご紹介をしていただくセミナーを開催いたします。

※崎は正しくは「タツサキ」

【「HOMAS2」概要】

「HOMAS2」には、共通のルールで42大学が原価計算を行い、ベンチマーク分析を行う「共通ルール原価計算」と、前身となるHOMASの機能を引き継ぐ「利用者別原価計算」の二つの機能があります。

今回新たに機能として追加した「共通ルール原価計算」では、作業負担を軽減し、全国大学病院が共通のルールに基づいて各大学単位での分析を行うとともに、大学間のベンチマークを行うことができます。

さらにこれまで使用されてきたHOMASの機能を引き継ぐ「利用者別原価計算」により、大学単位での精緻な分析を可能とし、これまでの分析も引き続き行えるよう配慮した設計となっています。

【セミナーのご案内】

タイトル：データから見えてくる病院経営～地域医療構想～ セミナー

開催日時：2016年7月14日(木)14:00～16:30 ※受付開始 13:30

会場：TFTビル東館9階 会議室 9-A(東京都江東区有明3丁目6番11号)

内容：<第1部>

国立大学病院における経営分析の取り組み紹介

～42大学病院のベンチマーク分析を実現～

講師：東京大学医学部附属病院 事務部長 塩崎 英司 氏

<第2部>

診療報酬改定と地域医療構想、

データから見えてくる戦略と人材育成の重要性

講師：株式会社メディチュア 代表取締役 渡辺 優 氏

<第3部>

データ中心の医療活動を支えるシステム基盤に求められるもの
～患者データベースを目指して～

講師：株式会社医用工学研究所 取締役 木寅 信秀

対象 : 病院経営戦略を企画、立案する方

参加費 : 無料

定員 : 100名 ※先着順

お申込み : <https://ssl.meiz.co.jp/seminar04.html>

【株式会社 医用工学研究所 概要】

株式会社 医用工学研究所は、2004年12月に三重大学発のベンチャー企業として創業し、以来、医療用DWH(データウェアハウス)専業ベンダーとして、病院データ活用のためのソリューションを提供してまいりました。

当社は、医療用DWH「CLISTA!」により、電子カルテ等の病院内に存在する膨大なデータを一元的に集約し『見える化』することで、「病院経営や運営の効率化」および「診療の質向上」に寄与し、『医療の運営と発展を情報のバックエンドから支える』ことをミッションとしております。

現在では、全国96施設で当社製品である医療用データウェアハウス「CLISTA!」をご採用いただいております。導入病院様では病院全体の経営改善や業務改善、研究へのデータ活用など、当社のデータ二次利用基盤を軸に、あらゆる場面で「CLISTA!」をご利用いただいております。また、病院内のデータを集約するだけでなく、近年では複数病院統合のデータウェアハウス提案や、グループ病院様への病院間の横断的なデータ統合のご提案も行っております。

代表者：代表取締役社長 北岡 義国

所在地：〒514-0004 三重県津市栄町3丁目141番地1 モアビル6階

設立 : 2004年12月14日

資本金 : 8,560万円

URL : <http://www.meiz.co.jp/>

プレスリリース画像

国立大学病院45施設におけるクラウド型集中管理会計システム



「HOMAS2」イメージ